





進化研究所の奥に
まだこんな施設が
あるとはな

この地下は
広すぎて把握しきん

で、私は何故ここに
呼ばれたのかな？

この計画は
全て君に
任せていたはずだが？



LOVE DOLLS

ええ
ただ 途中経過を
拝見して頂こうと

私はこれにはあまり
関わりたくはないんだが…

人として

TOYAMA TEIJI



そうだったかな

これとは
大分違うものだよ



フッフ

生物学は
副司令の専門
だったはずでは？











もはや
ヤツらが楽しんでる
ようにしか見えん







……知りたくもないな



そんな情報



これが
3人ずつ三交代
計9人で
9時間続きます

大体は
手付かずのモノを
望まれるんですが
あそこが
キツすぎると
老人方には
無理みたいで



……
理解に
苦しむよ



中には
一日で命を
落とす娘も
いるようですし



そんなものです
ヒトは

老人方に挿げた後は
この程度のもでは
ないと思いますよ



腕に知れたらことだな

…こんなこと



その器だけ、か

……
リリースの心…



問題ありませんわ

総司令が
興味あるのは
彼女一人だけ











どんなことでも
してくれますよ



実を言いますと

その個体には 試験的に
特定の人間に依存するよう
他とは違う
新たな加工が施されています



献身的に
奉仕してくれる
はずですよ

総指令に対する
あの子以上に



せっかくですから



まあ
所員たちにやらせるより
愛着がある人のほうが
大事に扱って
くれると思いますし

私をその実験に
付き合わせるつもりか？





そうですか…

しかたありませんね

残念です



……



ゼーレの
ヤツら共などと
一緒にするなっ



気が変わりましたら
いつでも
お待ちしておりますわ



彼女で…



あの人が死んだ
今でも



でも…

碇司令は
楽しんでおられますよ





まったく…

こんな格好
までさせて

何をして
いるんだろうな

私は

痛かったかい？



そうかそうか

まだ
欲しいのか？



いつの間に何を
教えだませ
たんだか
あの女



また…

そんな目で
見んでくれよ

センセ…

フユッキ
センセ…



ほどほどに
してくれよ

なにぶん
歳だからな



なんだかんだで
この有様だよ



どうせ
どこかで
見物して
いるんだろう？



こんな老いほれにも
何か楽しみが
あってもいいだろう？



思い返せば
おいしい所はすべて
お前が持っていたが



なあ、碇

ユイ君…

Fin.



無様ね

フッフ







